

寺報

No.636

令和2年8月

蓮華寺
發行

御聖訓

彼の卒塔婆に随喜をなし、手を
ふれ眼に見まいらせ候人類をや。

『中興入道消息』



(解 説)

今月行われるお施餓鬼の行事の時に、皆様はお塔婆の供養をし仏様にご回向致します。

お塔婆は、インドのストウパーという言葉が原語であり、元々は土を盛り上げた塔(塚)をいいます。お釈迦様が亡くなられた後に、その徳に感謝し、永遠にご指導を願いたいという信者の思いを現わして建てられたのが始まりです。

その後、我が国に伝わる中で簡素化され、現在ではご先祖様や仏様の追善供養の為に建てられる事が多くなりました。

日蓮大聖人は「塔婆に手を触れた人、目で見た人、ましてや塔婆を建てた人は、必ず凡夫の心を離れ仏様の心を起こす事だろう」と教えられています。

日蓮宗ではお塔婆の表にはお題目を書き、また裏には法華経のお言葉書き、その光りに護られてご先祖様や亡くなられた仏様、また無縁の霊や動物の霊などの魂が救われると説きます。

どうか、この教えのもと、皆様も迷う事なく法華経お題目のお力を持って塔婆供養を致しましょう。

お盆の棚経のお願い

例年蓮華寺では、お盆の棚経たなざよう（各家を回りお経を上げる）を八月の十四日より十六日まで青森の『旧市内』を回り、十七日より二十日までは、皆様からご依頼がありました『新市内』の檀家を回っております。しかし、お盆は一週間の期間しかありませんので、数多くは回れないのが現状です。特に最近では青森も住宅事情により、各家庭が新市内へと移動して行きました。その点、十七日以降の棚経のご依頼が多くなってきています。でも十七日からは、お盆中に去くなりました方々の葬儀等も行なわなければならない状況から、多くの家庭は回れません。そこで、当山では棚経を八月一日からでも回れるようにしております。どうか、棚経をご希望の方は、お早目にお申込みの上、日時を決めて戴くようお願い致します。なお、それ以外の方は、例年通りの日時にお伺いする

予定です。

また毎年お盆になりますと、檀家さんから「お経が短い」「棚経を忘れられた」とお叱りをよく受けます。

お盆は、限られた期間、限られた人数が、限られた時間で対応しなければなりませんので、お経が短くなります。ます事をご理解戴き、何とぞご容赦願いたいと思えます。

棚経も新人のお坊さんが勘違いをしまして、まれに落とす場合があるかも知れませんが、その時はすぐにお寺にご連絡下されば善処致します。

また皆様も、お正月に求めて戴く『御守護札』を、玄関にしっかりと張っておいて下されば、はずす事はないと思えますので、どうかご協力をよろしくお願い致します。

お盆の追膳（位牌堂・三階永代供養堂）

*十四日・十五日・十六日の三日間・・・千五百円
数に限りがありますので、お早目にお申込み下さい。（受付中）

お盆の日程

当山では次の日程でお盆行事を執り行っています。

十二日（水） 午前十時半頃
※当山の永代供養塔・水子観音・動物供養塔・日蓮大聖人銅像・浄行菩薩等のご供養

十三日（木） 午前六時～午後三時迄
※三内霊園墓経【他の霊園には参りません】

※位牌堂【僧侶が位牌堂で読経します】

十四日（金）～十六日（日） 午前八時～一日中
※旧市内の棚経
【十三日～十六日迄は葬儀や法事、ご祈祷、霊断等は出来かねます】

十七日（月）～二十日（木）
※檀家よりご依頼のある新市内の棚経

【ご希望の方は、あらかじめご予約下さい】

二十一日（金） 昼十二時半より
※『施餓鬼供養会』

【お盆の最後の行事です、必ず参拝・お焼香下さい】
（注）詳細は事務所まで。 ☎776-5840

施餓鬼供養会

八月二十一日（金） 昼十二時半より当山の年に一度の『施餓鬼供養会』が行われます。

お施餓鬼には、皆様の先祖代々の諸精霊しよしやうりやうや新盆にいぼんに当ります仏様の供養はもちろんですが、特に普段から供養の行き届いていない精霊にも、お塔婆を上げて供養する事が大切です。

例えば、水子の霊・地主の霊・土地に縁する処の精霊・自らに頼る精霊・畜生類ちくしやうるいの霊などです。

特に『畜生類の霊』には、皆様が可愛がついていたペットや、日頃我々の身を養ってくれる牛・豚・鳥などの動物、お魚等の生き物の霊が上げられます。

皆様が、家族同様に愛情を注がれ、時に心をなごましてくれた愛犬や愛猫などのペットの霊、また我々の為に、その生命を犠牲にしてくれた生き物の霊、これ等への感謝も忘れてはいけません。

我々日蓮宗の檀信徒は、仏様の命を受け継ぐ総ての生き物を、法華経・お題目の力によって、救って上げなければいけない使命があります。

その為に行われるこの塔婆供養は、特別な効果があるのです。

皆様も、ともしれば日常の生活に追われて、大切なご先祖・仏様の供養も、感謝の気持ちも忘れがちになると思います。

どうかその感謝の気持ちを塔婆に表わし、心から報恩の誠を捧げようではありませんか。

そして自ら法要に参列し、共にお題目とお経を唱え、お焼香をして下さい。

*塔婆供養・・・一霊千円



『風車』の募集!

境内に安置しています『水子観音』専用の「風車」をご供養の為にお願いします。

価格は一体七百円で、葉の部分に名前などを書き入れる事が出来ますので、ご希望の方は事務所までお申し付け下さい。



水着にも必ずお守りを!

せっかくの楽しい夏休みも子供さん、お孫さん達に事故があつては大変です。

特にお守りを身に着けられない、海やプールは危険で何が起るか分かりません。

ご家族の方が工夫して、お守りを濡れないようにラップなどに包み、水着のポケットに着けて下さい。

また、水着にポケットがない場合は、水着に簡単な袋などを作ったりして、必ずお守りを着けさせるようにして下さい。

水着用に、お守りを一枚別に用意しておくとも便利だと思います。



②「お守りを持つていても、子供が中々身に着けてくれない」とよくお話を聞きますが、無理に首に下げさせなくてもよいですから、工夫してポケットや肌着などに着けてもらい、決して身体より離さない事だけのご指導して下さい。

聖徒団会員の募集

会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

会員の特典としましては、毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、任職が各会員の『家内安全』をご祈願致します。

更に『定時総会』等のお知らせ、また総会の懇親会の援助に使わせてもらっています。

その他、大本堂御寶前のお花・皆様にお配りする新聞【聖徒タイムズ】・寺報等の一部など、会費の為にさまざまな面で会費を活用させて頂いておりますので、どうかご理解とご協力をよろしくお願い致します。

詳しくは、蓮華寺「玄関」前に、聖徒団の『平成三十一年度の収支決算書』『令和二年度の収支予算書』を用意してありますのでお持ち下さい。

なお、三年間以上会費を滞納しました会員は、自動的に退会となりますのでご了承下さい。

今後も、蓮華寺聖徒団は新会員をどしどし募集しておりますので、出来れば毎月ついたちの日に事務所にお申込み下さい。

◎来年は『聖徒団総会』は開催する予定です!

青森蓮華寺聖徒団役員

団長 角田 堯淳

総務部長 齊藤 豊 会計部長 白取つじ子

布教部長 杉淵 昌三 会 計 川越美由紀

庶務部長 関 義蔵 書 記 角田喜代美

婦人部長 三浦ナツヨ 監 事 小野 豊秀

どうぞ今年度もよろしくお願い致します!

☆霊断

檀信徒の皆様で、日頃から何か困り事や悩み事がありましたら、迷わずに蓮華寺までご相談下さい。

日蓮宗に伝わる秘法『霊断』にて当山僧侶が解決、ご指導致します。

【相談料は原則、一件三千元となります】
◎時間の関係上、御予約下さい。 ☎776-5840

『提灯』の急募!

当山で「鬼子母神大祭」「御会式」「お正月」の際に掲載します『提灯』(トロー)を募集致します。

作成価格は八千円で、年間の管理費が二千円となりますので、初年度のみ一万円となります。

勸募金の御礼とご報告

今般、日蓮大聖人の御生誕八百年記念の事業として、大本堂御寶前の前の『須弥壇』(前机)とその両脇の『鬼子母神様・妙見様』【大黒様】の『御厨子』の修復工事は無事完了致しました。その際、皆様より過分なるご浄財を戴きまして、誠に有り難うございました。

心より御礼申し上げます。
勸募金の内訳は次のようになりました。

総計

一七、八六〇、〇〇〇円

工事費

三二、〇〇〇、〇〇〇円

なお、ご寄付戴いた皆様の御芳名は、桐で出来ました箱に奉納し御寶前に納めさせて戴きました。

差額の【一三、一四〇、〇〇〇円】は、今後宗教学法蓮華寺で返済していきます。

コロナウイルス感染の影響で、思うように御寄付は集まりませんでした。無事完成した事には感謝致します。

②なお、御生誕八百年の東北教区大法要は、日程は未定ですが、来年度に行われる予定です。

『位牌壇』の募集!

◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様の御先祖や仏様が今後代々に渡り守り続けられていきます。

◎仏様の御命日に当る日に、諸用や旅行などで不在の時でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。

◎特に、青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので『位牌壇』がありますと、常にお寺にお参りが出来ます。

◎最近の仕事などの関係から、家族が地元に住めずに仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも構いません。

◎現在空いています上位の位牌壇に上がりたい方には数がある限り無料でお譲り致します。

ですから三席から特席にも無料で上がれます。

詳細は事務所まで!

八月の行事

一日(土) 盛運祈願会

午後一時より

- ・ 毎月のお守り【霊神符】の交換の日です。
- ・ お勤めに参拝し、お題目とお経を唱えましょう。
- ・ 聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。
- ・ 蓮華寺檀信徒の方は必ずお守りを持ちましょう。



十日(月) 日蓮大聖人のご回向

午後一時より

- ・ お経 如来神力品第二十一(訓読・日本語読み)
 - ・ お経 如来寿量品第十六(真読・漢字読み)
 - ・ お勤めに参拝し、お題目とお経を唱えましょう。
- ②八月はお盆の為、十日の日にご回向しますので、お間違いないようにご参拝下さい。

十三日(木)〜二十日(木) 『お盆』 2頁参照

二十一日(金) 『施餓鬼供養会』 昼十二時半より

☆奉仕のお知らせ お盆の追膳

十四日(金) 『お盆の追膳』のお手伝いは、朝【午前六時〜八時頃】夕【午後三時〜五時頃】です。お手伝い出来ず方はどなた様でも結構ですので、時間迄お集まり下さい。

十八日(火) 施餓鬼供養会の準備

・ 男女共・午前十時半より

二十一日(金) 施餓鬼供養会のお手伝いと後片付け

・ 男女共・午前十時より

*お施餓鬼は、先祖供養の為の精霊棚や流し供養の船の準備、また塔婆供養の仕度などがあります。

ご先祖の為に、ご奉仕をよろしくお願致します!

奉仕部長・山田兼輔 伝道部長・小野正春
教宣部長・杉淵昌三

★今月の『檀信徒研修会』はお休みとなります。

せ が き く よう え 施 餓 鬼 供 養 会

八月二十一日 (金)

昼十二時半より



(追善塔婆供養)

- * お塔婆のお申込みは各霊一霊につき千円です。
- * 新盆の仏様は必ずご供養してあげましょう。
- * 当日はお忙しくとも、法要に参列し、お焼香し一緒にお経・お題目を唱えるようにしましょう。
- * お経は

◎如来寿量品第十六・真読 (漢字読み)

◎提婆達多品第十二・訓読 (日本語読み)

中ごろ「大智徳勇健にして～」を読みます

- * お供物も受け付けています。